

2023年度京都府総合防災訓練のうち アマチュア無線による非常通信訓練の実施要領

大災害の発生に備え防災関係機関及び地域住民と一体となった訓練を実施することにより、アマチュア無線による非常通信の有用性を示すと同時に、通信技能の向上、行政機関との関係強化などを目的に下記の要領で本訓練を実施いたします。本訓練はあくまでも平時におけるものですから、過度な負担や行動を伴うものであってはなりません。また安全が最優先されますのでくれぐれも危険な行為は差し控え、自己の安全を確保してください。

0. 重要な注意事項

- ①当日京都府地域に大雨警報などが発表されたとき等で、訓練中止時は京都府ホームページに掲載。
- ②訓練実施中、実際の災害が発生した場合は、直ちに訓練を中止し、非常通報の疎通に協力すること。
- ③無線局が非常通信の訓練を実施するための呼出応答は、無線局運用規則 第 135 条の 2 により、呼出応答の前に「クルン」を 3 回前置して行うこと。
- ④訓練に伴う費用などは原則各自の負担でお願いします。事故時の補償・弁済なども同様です。
- ⑤訓練時の交信記録は必ず残して下さい。本訓練に関する窓口は全て下記へお願いします。

J A R L 京都府支部長 山下貞夫/JH3QNH

Email kyoto@jarl.com 、 F A X 075-950-0101 、 携帯 090-3353-5525

- ⑥訓練時は新型コロナウイルス感染予防に十分留意した行動をとってください。

1. 実施日時

- (1) 災害時応援活動への参加者募集を兼ねた本訓練参加連絡 : 9月1日(金)21:00～
- (2) 実働訓練 : 9月3日(日) 10:00～12:00

2. 実働訓練実施場所

京都府下一円で実施する。

- ・市役所等に開設予定の主な無線局(キー局)の場所
京丹後市峰山庁舎
八幡市文化センター
木津川市市役所
京都府庁
- ・亀岡市の主訓練会場付近に開設予定の無線局
JARL 京都府支部現地本部局

3. 参 加 者

JARL 京都非常通信協議会(OSO 協議会)、京丹後市アマチュア無線災害ボランティア、
木津川市アマチュア防災無線クラブ、八幡市災害ボランティア無線クラブ、JARL 京都府支部各組織

4. 訓練の想定

- (1) 9月3日未明から亀岡市一帯に局地的豪雨が発生し、土砂崩れが発生するとともに、河川では氾濫危険水位を超過し、床上浸水等が発生、一部住家が孤立。
- (2) 同日6時30分、直下型地震(亀岡断層)が発生し、亀岡市で震度7、南丹市で震度6強、京丹波町で震度5強を観測。亀岡市等の住宅地で火災や建物倒壊が発生。

5. 訓練の内容

(1) 災害時応援要請に対処する訓練<<8項を参照>>

京都府との災害時協定に基づく招集手順を確認する訓練です。OSO 協議会登録者として最も基本的な行動ですので、全員が参加可否回答する事を求めます。

***** 重 要 *****

今回の訓練は、知事要請活動への参加者募集（9/1日(金)21時）から24時間以内に、**9/3日の実働訓練参加有無に関わらず全員の回答連絡を求めます**。平時の訓練で無回答だと災害本番時に対応して頂けるのか不安になります。他の会員にも迷惑をかける事になりますので、**昨年に続き何もご連絡が無い場合はOSO協議会登録名簿から除外させて頂く場合があります**。

(2) 非常通信訓練（実動訓練）

アマチュア無線にて府下一円の被害状況等の情報収集を行い、行政機関と府民に提供します。あわせて電波伝搬調査、通信技術の向上をも目的とします。6項の地域による周波数利用計画（時間割）に従って進めて下さい。

<主訓練会場／亀岡市、京丹波町内>

- a) 発災直後の想定で被害状況等を現場各所より発信し、JARL 現地本部に伝える。
- b) 主たる利用周波数は 145MHz 帯 FM とする。
- c) JARL 現地本部は 145/433MHz 帯 FM を運用。
- d) JARL 現地本部に集まった情報は八幡市キー局経由で府庁に伝達する。

<府下一円>

- a) 参加者は運用地の最寄りの役所等に開設する拠点キー局に（仮想）災害情報を届ける。場合によってはつながらないかも知れませんが、これは訓練の成果として課題が抽出できた訳で、今後の取組に活かします。
- b) 主たる利用周波数は 145、430 MHz 帯とします。地域により周波数と時間割を6項で指定します。
- c) 京都府南部では、当日の混信状況によっては周波数CHの調整がありますのでご注意ください。
- d) 6項通信系統図等に沿って運用してください。
- e) 情報集約する京都府支部局(JE3ZPZ)は京都府庁で開局します。
(府庁局は6Fの窓から小型ANTでの運用となります。電波は弱いのでご注意ください)
- f) デジタルレピータ(D-star)での運用を行います。山掛け運用を基本。通信内容は音声と画像を取扱。府庁局側CALLは(JQ3BSV)。運用可能な方はお試してください。

(3) QOE 掲示板運用訓練

- ・ 京都府庁に集まった情報は QOE 掲示板 (<http://www.jarl.com/kyoto/QOE/>) へ投稿し公開します。会員からも訓練時の通信情報の投稿も歓迎します。
- ・ Twitter (@JARL_kyoto) でも JARL 京都府支部から一般へ発信します。

なりすまし投稿を防ぐため、QOE掲示板の入力には個別パスワードが必要です。まだ登録されていない局、失念した局は今直ぐに電子メールで再発行手続きを行ってください。

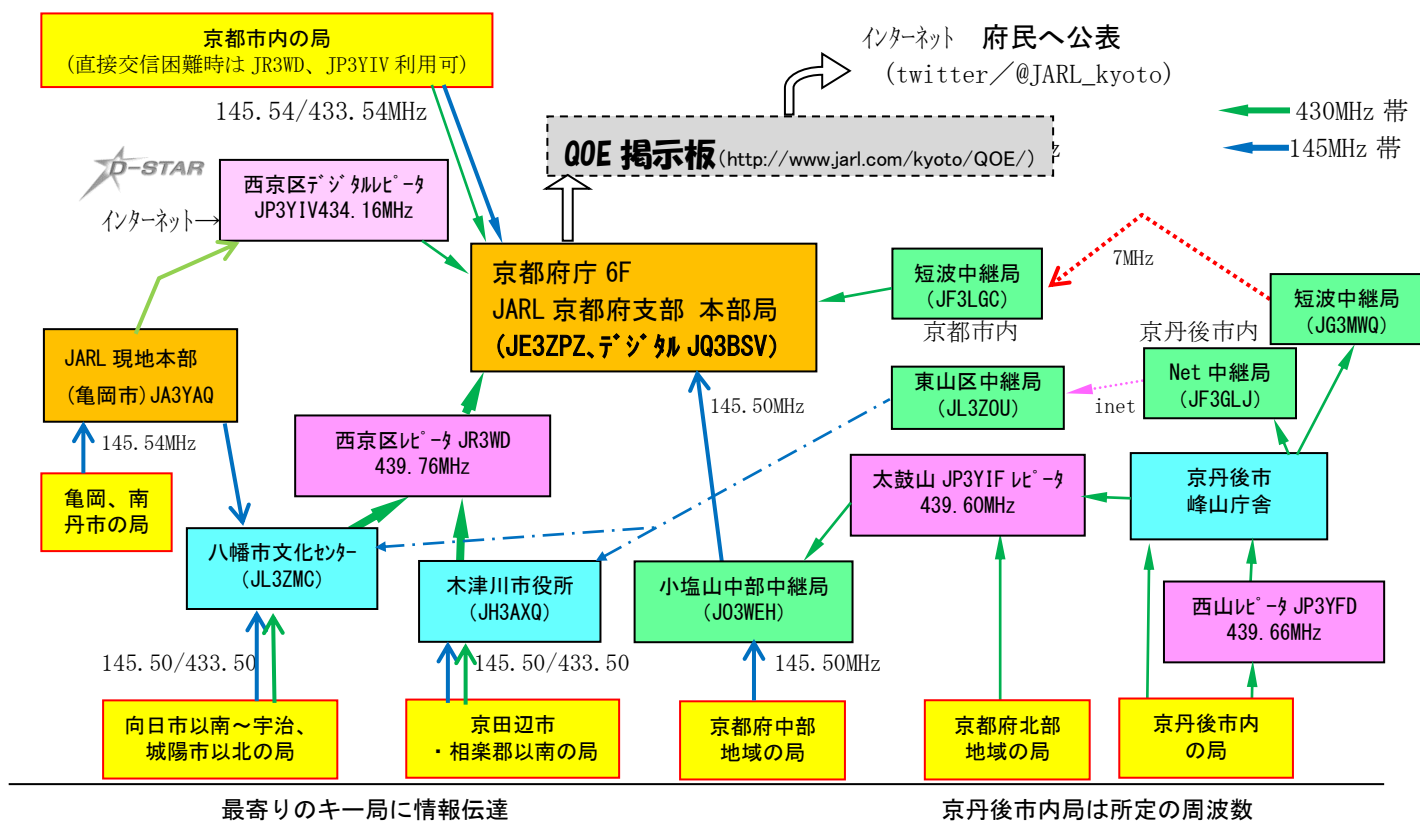
登録等管理担当者 → ji6due@jarl.com (京都府支部役員です)

必ず投稿できるか事前に試験を済ませてください。

6. 通信訓練系統図 (イメージ)

注意：地域と周波数帯により時間割があります

8/12 現在



地域による周波数利用計画 (時間割)

8/12 日現在

	主訓練会場	木津川市周辺	八幡市周辺	京都市域	亀岡市以北	京丹後市付近
一般通信訓練	10:00～10:30 145.54MHz (亀岡、南丹市地域)	10:20～10:40 145.50MHz 10:00～10:20 433.50MHz	10:00～10:20 145.50MHz 10:20～10:40 433.50MHz	10:30～10:50 145.54MHz 10:10～10:20 433.54MHz 10:30～10:50 439.76MHz	10:45～10:55 145.50MHz 10:30～10:40 439.60MHz 中継局 J03HEW	10:00～11:00 地域 所定の 周波数
拠点から府庁向け伝達	現本→八幡市 10:45～10:55 145.54MHz	木津川→府庁 11:00～11:20 439.76MHz	八幡→府庁 11:20～11:35 439.76MHz		J03HEW→府庁 11:15～11:30 145.50MHz	北部第1ルート 峰山→J03HEW 府庁向け 11:00～11:15 439.60MHz 北部第2ルート 京丹後→京都市 府庁向け 11:00～11:15 7050kHz/SSB
試験通信	北部第3ルート・J03ZOU(東山区)経由 京丹後市→木津川市 145.54MHz 10:50～11:00 府庁へ送る 京丹後市→八幡市 145.50MHz 11:10～11:20					
デジタルビター	ALL → 府庁本部局=JQ3BSV 434.16MHz (JP3YIV) D-star DV 音声、画像通信 (準備出来れば 9:30～10:00)、11:40～12:00					

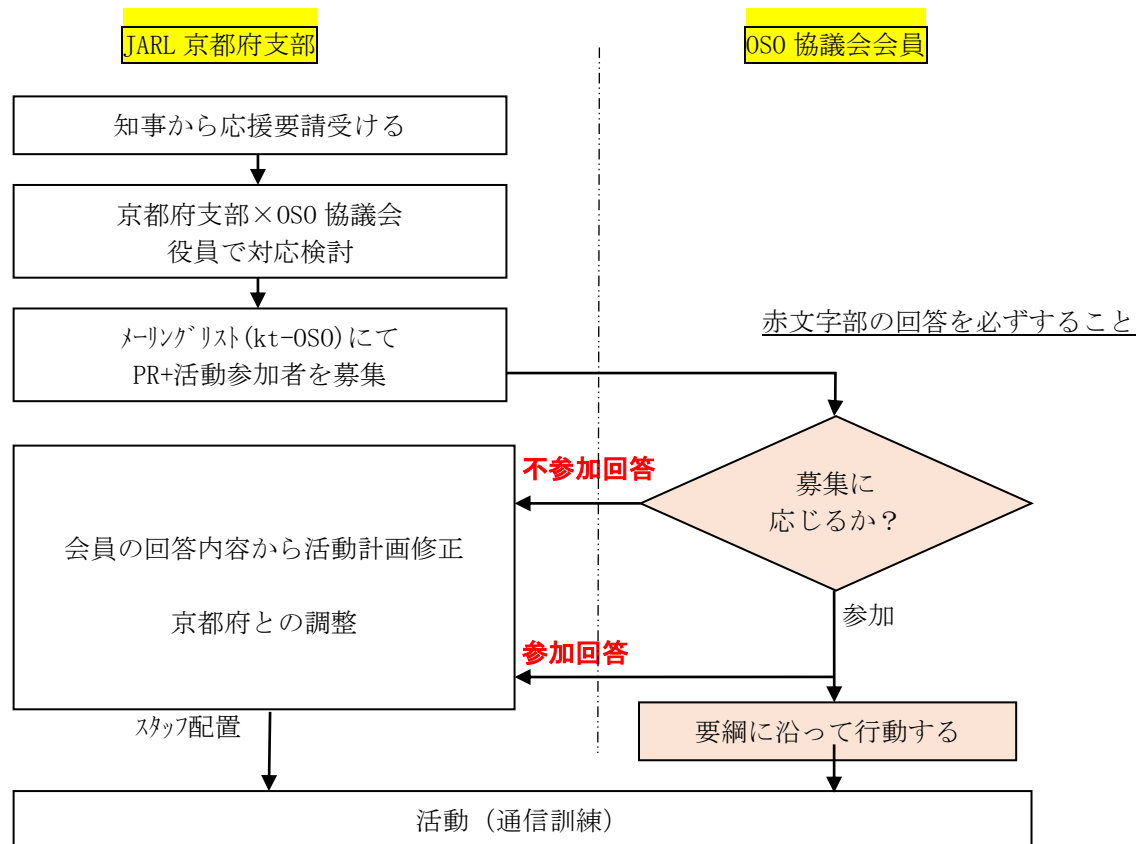
・当日の状況に応じて周波数調整を行います。アナウンスに従ってください。

7. 配置計画

(8/12 日現在)

班	場 所	責任者, 担当クラブ等		主な設備・機材・その他
1	京都府庁	JH3TXR	支部役員。JARL 京都クラブ	145、430MHz 帯 FM。Dstar。小型 ANT
2	主訓練会場／亀岡市	JH3QNH	支部役員	145/430MHz 帯 FM。移動中継車他
	主訓練会場 保津川小	JJ3RDH		145MHz 帯 FM
3	木津川市役所	JH3AXQ	木津川市アマチュア防災無線クラブ	145/430MHz 帯 FM
4	八幡市文化センター	JA3SOY	八幡市災害ボランティア無線クラブ	145/430MHz 帯 FM、特小、デジ簡
5	京丹後市 峰山庁舎	JI3OGI	京丹後市アマチュア無線災害 ボランティア	145/430MHz 帯 FM
6	中継局（小塩山）	JO3WEH		145/430MHz 帯 FM
7	中継局（京丹後市）	JG3MWQ		7MHz SSB、430MHz FM
8	中継局（山科区）	JF3LGC		7MHz SSB、430MHz FM
9	中継局（東山区）	JL3ZOU	JF3GLJ(京丹後市)	145/430MHz 帯 FM

8. 災害時応援協定に基づく活動者募集のフロー（今回の訓練の流れ）



注：災害時対応の事なので、何時もこのフローで推移するとは限りません。

9. 訓練の補足説明

9.1 呼び出しCALL

基本的に各自の個人CALLを使用。無線局運用規則に従うこと。

9.2 電話による通信訓練要領

- ・ 両者の呼出符号の送出は適宜行う事。適宜の省略は可。
- ・ 毎回本文送信時の冒頭には「クルン」「クルン」「クルン」を前置する事 ← 重要
- ・ 通報内容は簡潔なもの(50文字程度)を予め準備しておくのが望ましい。
- ・ 通信方法、技法は相手局のレベルに合わせる事。小刻みに送信→受信確認が望ましい。
- ・ 転送電文には、発信元と中継者のCALL+QTH(市区町村名 or JCC/JCG 番号)をその情報の冒頭に付加する事。← 重要 「発信元と経路が不明なものは取扱いを中止します」

(電文例)

発信元 JA3UWB 長岡京市。発信先 京都府庁、本文 「10 時現在の臨時救護所の避難者59名、負傷者73名。食料が不足しています」

9.3 通信電文の記録

CALL、時間、周波数、電文 を記録すること。用紙フォーマットは規定しない。

9.4 写真

自宅からの運用も含め、皆さんの訓練中のスナップ写真撮影をお願いします。デジカメは後日メールでデータ送付、35mmフィルムは未現像品を送付頂ければ現像はJARLで行います。広報 etc に使用します。

10. 訓練中の行動など

10.1 ユニフォーム

訓練中は活動に相応しい服装の事。出来れば訓練中である事を示す掲示板、ヘルメット使用等を行う。

10.2 主訓練会場での行動範囲

絶対に危険な場所には立ち入らないこと。許可されていない区域には入らない事。各自で判断してください。

10.3 その他

無線従事者免許証、無線局免許状を携帯すること。

複数人で運用する際は、新型コロナウイルス感染対策を徹底する事。

和文通話表 文字

<参考資料>

文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り
<u>ア</u>	<u>朝旦</u> のア	<u>イ</u>	<u>いろは</u> のイ	<u>ウ</u>	<u>上野</u> のウ	<u>エ</u>	<u>英語</u> のエ	<u>オ</u>	<u>大阪</u> のオ
<u>カ</u>	<u>為替</u> のカ	<u>キ</u>	<u>切手</u> のキ	<u>ク</u>	<u>クラブ</u> のク	<u>ケ</u>	<u>景色</u> のケ	<u>コ</u>	<u>子供</u> のコ
<u>サ</u>	<u>桜</u> のサ	<u>シ</u>	<u>新聞</u> のシ	<u>ス</u>	<u>すずめ</u> のス	<u>セ</u>	<u>世界</u> のセ	<u>ソ</u>	<u>そろばん</u> のソ
<u>タ</u>	<u>煙草</u> のタ	<u>チ</u>	<u>ちどり</u> のチ	<u>ツ</u>	<u>つるかめ</u> のツ	<u>テ</u>	<u>手紙</u> のテ	<u>ト</u>	<u>東京</u> のト
<u>ナ</u>	<u>名古屋</u> のナ	<u>ニ</u>	<u>日本</u> のニ	<u>ヌ</u>	<u>沼津</u> のヌ	<u>ネ</u>	<u>ねずみ</u> のネ	<u>ノ</u>	<u>野原</u> のノ
<u>ハ</u>	<u>はがき</u> のハ	<u>ヒ</u>	<u>飛行機</u> のヒ	<u>フ</u>	<u>富士山</u> のフ	<u>ヘ</u>	<u>平和</u> のヘ	<u>ホ</u>	<u>保険</u> のホ
<u>マ</u>	<u>マッチ</u> のマ	<u>ミ</u>	<u>三笠</u> のミ	<u>ム</u>	<u>無線</u> のム	<u>メ</u>	<u>明治</u> のメ	<u>モ</u>	<u>もみじ</u> のモ
<u>ヤ</u>	<u>大和</u> のヤ			<u>ユ</u>	<u>弓矢</u> のユ			<u>ヨ</u>	<u>吉野</u> のヨ
<u>ラ</u>	<u>ラジオ</u> のラ	<u>リ</u>	<u>りんご</u> のリ	<u>ル</u>	<u>るすい</u> のル	<u>レ</u>	<u>れんげ</u> のレ	<u>ロ</u>	<u>ローマ</u> のロ
<u>ワ</u>	<u>わらび</u> のワ	<u>ヰ</u>	<u>ゐど</u> のヰ			<u>ヱ</u>	かぎのあるヱ	<u>ヲ</u>	<u>尾張</u> のヲ
<u>ン</u>	おしまいのン	ゝ	濁点	゜	半濁点				

・ 数字

文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り
<u>一</u>	数字のひと	<u>二</u>	数字のに	<u>三</u>	数字のさん	<u>四</u>	数字のよん	<u>五</u>	数字のご
<u>六</u>	数字のろく	<u>七</u>	数字のなな	<u>八</u>	数字のはち	<u>九</u>	数字のきゅう	<u>〇</u>	数字のまる

「いち」と「しち」の聞き違いを防ぐ為この読みが厳格に指定されている。

「二」を「数字のふた」と送るのは誤りで、無線局運用規則別表第五号「1. 和文通話表」には「数字のに」と定められている。

・ 記号

文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り	文字	綴り
一	長音	、	区切り点	└	段落	(	下向括弧	)	上向括弧